

おぎはら ひろふみ
荻原 啓文

保健科学部 リハビリテーション学科 理学療法専攻 助教
OGIHARA Hirofumi

E-mail: ogihara.hirofumi ※アカウントの後に「@shitoku.ac.jp」を加えてください。

<https://researchmap.jp/h-ogihara>



PROFILE		ACTIVITY
■学歴・学位	群馬パース大学保健科学部理学療法学科 (理学療法学士) (2011) 信州大学大学院医学系研究科保健学専攻理学・作業療法分野博士前期課程 (保健学修士) (2017) 弘前大学大学院保健学研究科保健学専攻博士後期課程 (保健学博士) (2021)	■論文 (代表的な筆頭論文 5 編のみ記載) 1) Characteristics and Methodological Quality of the Top 50 Most Influential Articles on Stroke Rehabilitation: A Bibliometric Analysis. Am J Phys Med Rehabil 103(4): 363-369. 2024. 2) Factors Affecting the Outcome of Vestibular Rehabilitation in Patients with Peripheral Vestibular Disorders. Auris Nasus Larynx 49(6): 950-955.2022. 3) Major Concerns Regarding the Study of Extracorporeal Shockwave Therapy in the Treatment of Trigger Finger. Arch Phys Med Rehabil. 103(6): 1240. 2022. 4) 脳卒中のリハビリテーションに関する YouTube 動画の質. 理学療法学 48 (4) p.440-445. 2021. 5) Kinematic gait asymmetry assessment using joint angle data in patients with chronic stroke-A normalized cross-correlation approach. Gait & posture 80 p.168-173. 2020.
■主な職歴・資格	■職歴 JA 長野厚生連鹿教湯三才山リハビリテーションセンター (理学療法士) (2011-2017) 日本保健医療大学保健医療学部理学療法学科 (助手) (2017-2021) 目白大学耳科学研究所クリニック (理学療法士) (2018-現在) ■資格 理学療法士国家資格取得 (2011) 神経理学療法専門理学療法士 (2022)	■受賞歴 第 52 回長野県理学療法学会特別賞 (2023) 日本めまい平衡医学会 2021 年学会賞最優秀研究論文 (2022) 弘前大学大学院保健学研究科博士後期課程研究科長賞 (2021) ■競争的資金 科研費 (若手研究). めまい平衡障害患者の転倒および歩行動揺性に影響を及ぼす前庭機能の解明 (2022). 科研費 (若手研究). 脳卒中片麻痺患者の転倒予防に向けた歩行評価に基づく転倒予測システムの構築 (2019).
■研究分野・キーワード	前庭リハビリテーション 神経系理学療法 脳卒中 歩行	
■担当授業科目	解剖学演習Ⅰ、生理学実習、理学療法基礎運動学Ⅰ、理学療法評価学Ⅲ、理学療法治療学Ⅲ、生活環境学、理学療法基礎セミナー、理学療法研究法Ⅰ、理学療法研究法Ⅱ、理学療法研究法演習	
■所属学会	日本神経理学療法学会 専門会員 A 日本運動器理学療法学会 専門会員 A 日本めまい平衡医学会 日本前庭理学療法研究会 理事	

MESSAGE FOR STUDENTS

医療は常に進歩し続けます。知識も常にアップデートし続けなければなりません。
私も皆さんと一緒に勉強します。よく学び、よく遊びましょう。